

昭和のニュース

三井三池争議でロックアウト

1960年01月25日



ロックアウトされた三川鉱正門
1960年1月25日 福岡・大牟田



三池港務所をロックアウト、資材揚げ
場で労使双方 24 隻の乱闘
1960年7月6日 福岡・大牟田



港務所のロックアウトで激しい乱闘、ヘリで病院へ運ばれる負傷者
1960年7月6日 福岡・大牟田

石炭から石油へのエネルギー転換のうねりの中、三井鉱山三池鉱業所が行った指名解雇をめぐる大労働争議がさらに激化。三井鉱山は、港務所を除く全山で労働者の就労を拒否するロックアウトを発動した。これに対し労組側は全面無期限ストで対抗、第2次企業整備案が提示されてから 151 日目、解決の目途も立たないまま三井三池闘争はドロ沼化した。

民社党結成

1960年01月24日



民社党委員長に選出され、あいさつする
西尾末広氏

1960年1月24日 東京・九段会館

結成大会で万歳三唱

1960年1月24日 東京・九段会館



民社党を結成し、パレードする（左から）西尾
末広委員長、曾祢益書記長、佐々木良作教宣局
長

1960年4月29日 東京・銀座

日米安保条約をめぐる意見の食い違いから社会
党を離脱した西尾末広衆議院議員らが民主社会
党（略称、民社党）を結成した。西尾氏が中央
執行委員長に就任した。資本主義の改革をめぐ
り保守勢力と対立する一方、共産主義を排撃。「中
道勢力」として民主主義の実現を目指したが、1994

年に解党するまで発足時の勢力（衆院 40、参院 17）を上回ることはなかった。

新安保条約調印

1960年01月19日

日米新安保条約に毛筆で署名する岸首相
を見守るアイゼンハワー米大統領＝ UPI
・サン

1960年1月19日 米国・ホワイトハウ
ス





空港に突入した学生たちが、食堂を占拠して築いたバリケード

1960年1月15日 東京・羽田空港

調印を終え帰国、声明を読み上げる岸首相

1960年1月24日 東京・羽田空港



全学連デモ隊の阻止行動を振り切って岸信介首相ら代表団が米国を訪問。アイゼンハワー大統領立ち会いのもと、日米双方が新安保条約と新協定に署名した。新安保条約は米国の日本防衛に関する義務を明確化。同時に在日米軍への攻撃があった際に、日本は憲法の範囲内で相応の軍事行動をとるべきことが確認された。日本は米国の軍事体制に組み込まれ、これに反発したソ連との平和条約交渉は泥沼化した。

北大路魯山人氏死去、76歳

1959年12月21日

書家、陶芸家、北大路魯山人氏



「伊勢エビの初物をたらふく食う会」に出席した北大路魯山人氏 1955年9月

静岡・網代
昭和期を代表す

る書家・陶芸家。京都出身。22歳のとき日本美術展



覧会に出品した千字文の書が1等に入選したことから、本格的に書を始めた。やがて陶芸にも活動範囲を広げた。当意即妙な発想で意匠の世界に新境地を開いた。その一方、食の分野でも異才を発揮、会員制の「美食倶楽部」を発足させ、食器と料理を組み合わせた演出に携わった。現在のグルメブームの元祖的な存在。

第1回レコード大賞に「黒い花びら」

1959年12月15日

「黒い花びら」で第1回レコード大賞を受賞した水原弘さん

第1回レコード大賞に水原弘さんの「黒い花びら」(作詞・永六輔、作曲・中村八大)が選ばれた。水原弘さんのソロ歌手としてのデビュー曲で、映画「青春を賭ける」の主題歌。当時のレコード大賞は、無名で受賞を聞いた水原さんが「何だい、そりゃあ」と言ったというエピソードがある。審査では三橋美智也さんの「古城」と争った。



安保阻止国会請願デモ

1959年11月27日

労組員や学生たち2万6000人のデモ隊が国会に詰め掛け、国会中央玄関になだれ込む



1959年11月
27日 東京
・国会

デモ隊にゴ
ボウ抜きさ
れる警官

1959年11月
27日 東京
・国会





国会中央玄関になだれ込んだデモ隊
1959年11月27日 東京・国会

安保条約改定阻止の第8次統一行動で「改定交渉の即時打ち切り」を要求する労組員や学生ら8万人（安保阻止国民会議発表）が国会に押しかけた。全学連中心のデモ隊1万2000人が警官隊の警戒線を突破して国会前庭になだれ込み、1時間余り座り込んだ。双方に300人余の負傷者が出た。デモ隊は浅沼稻次郎社会党書記長らの説得で退去したが、自民党などは社会、共産両党やデモ隊を厳しく批判、社会党は遺憾の意を声明した。

緑のおばさん登場

1959年11月19日

交通巡査から実地指導を受ける緑のおばさんたち

1959年11月17日 東京・台東区上野車坂交差点



子供たちの手を引いて横断させる緑のおばさん
1960年8月 東京・銀座の泰明小学校前

緑のおばさんに感謝状を贈る小学生
1960年2月10日 東京・新宿の戸山小学校で

小学生の登下校時に交通整理にあたる「緑のおばさん」が街頭に立った。緑の制服に黄色い腕章で黄色い旗を振った。正式



名称は「学童擁護員」。東京都労働局が、母子世帯の失業対策事業として都内 732 の公立小学校へ 1464 人の配置を計画した。勤務時間は午前中 2 時間、午後 3 時間で、日当は当初 315 円。1961 年には神奈川県にも配置され、各地に広がった。

水俣病で漁民が工場乱入

1959 年 11 月 02 日

汚染の特にひどい水俣湾沿岸では漁に出ても魚が売れず、船だまりに係留されたままの漁船 1960 年 4 月 熊本・水俣



工場排水が水俣病の原因となった新日本窒素水俣工場 1960 年 4 月 熊本・水俣

水俣病のために操業できなくなった熊本県不知火海沿岸の漁民 2000 人が、水俣市立病院で国会調査団に対策を陳情した後、

市内をデモ行進。海を汚染したと見られていた新日本窒素肥料（現・チッソ）水俣工場に押しかけた。漁民は工場内に乱入して警官隊約 250 人ともみ合い、保安事務所や工場長室などの設備を破壊した。この騒ぎで漁民、工場側、警官隊に数十人の重軽傷者が出た。

伊勢湾台風

1959 年 09 月 26 日

台風 15 号は最大瞬間風速 45.7m、伊勢湾の満潮と重なり、各所で堤防が決壊。被害は甚大なものになった

1959 年 9 月 27 日 愛知・伊勢湾



冠水した道路で家財道具を運ぶ市民
1959年9月27日 愛知

台風15号（伊勢湾台風）が中部地方を直撃。最大瞬間風速は45mを超え、伊勢湾の満潮と重なったため、愛知、三重県などに大きな被害をもたらした。死者・行方不明は5000人以上、被害家屋は57万戸に達し、明治以来最大の規模になった。



三井三池争議

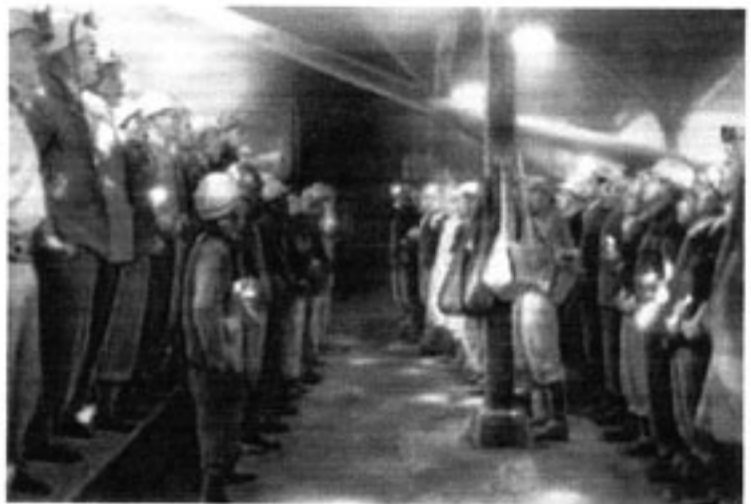
1959年08月29日

入坑前、「指名退職勧告」を受けた鉱員（左）と労働歌を歌う鉱員 1959年12月
福岡・三池・三川鉱で



退職勧告状を
配達する郵便
配達員

1959年12月2日 福岡・三井三池港務所社宅で



会社が発送し
てきた退職勧
告状を一括し
て焼却する三
池労組員

1959年12月8

日 福岡・大牟田



日本最大の三池炭鉱を抱える三井鉱山が、約4500人の希望退職を募る第2次再建案を組合に提示した。組合は反発してストライキを反復、総評は支援態勢をとった。12月に会社側は指名解雇

を通告、三井三池争議が本格化。「総資本対総労働」の様相を呈して激化し、死者まで出す戦後最大の労働争議へと発展した。

在日朝鮮人帰還協定調印

1959年08月13日

帰還者 975 人を乗せ出国する北朝鮮帰還
第 1 船クリリオン号

1959年12月14日 新潟・新潟港で



涙で別れを惜しむ帰還者たち 1959年12月 東京・品川駅



金日成首相と会見する帰国者

1960年1月19日 朝鮮民主主義人民共
和国・平壤



在日朝鮮人の北朝鮮帰還に関する協定がカルカッタで、日本赤十字社と朝鮮民主主義人民共和国赤十字会の両代表により調印された。帰還に関する交渉が4月、ジュネーブで始められてから4カ月ぶり。帰還の第1船、クリリオン号とトボリスク号は12月14日、238世帯975人の第1次帰還者を乗せて新潟港から出航、16日に清津港に入港した。

「ダットサン・ブルーバード」発売

1959年08月01日

懐かしいモデルもたくさんありますね…1959年からのブルーバードの主なモデルの写真

ダットサン・ブルーバード 1200 デラックス。全長 3860 mm、全幅 1496mm、全高 1480mm、乗車定員 4 人、最高速度 115 キロ = 日産自動車提供



ダットサン・ブルーバード 1200 デラックス内部イラスト = 日産自動車提供

日産自動車が小型乗用車「ダットサン・ブルーバード」を発売した。車種は 1000cc と 1200cc の 2 種類。「ブルーバード」は 34 馬力のエンジンを搭載して 68 万 5000 円、「1200」は 43 馬力エンジンで 69 万 5000 円。実用経済車だが、大卒上級職公務員の初任給が 1 万 200 円の時代で、庶民には高根の花だった。

児島明子さん、 ミス・ユニバースに

1959年07月24日

アジア人として初めてミス・ユニバースの栄冠を得た児島明子さん

1959年7月24日 米国・ロングビーチ





ミス・ユニバースに選ばれた児島明子さん（写真は日本代表選考会） 1959年7月 東京

トロフィーを手に羽田に到着した児島明子さん

1959年8月16日 東京・羽田空港



アメリカ・カリフォルニア州ロングビーチで開催された第8回ミス・ユニバース・コンテストで、ミス日本の児島明子さん（22歳）が、アジア人で初のミス・ユニバースに選出された。見事なプロポーションの児島さんは、高校時代は水泳の選手だった。その後人気俳優の宝田明さんと結婚した。

岩戸景気

1959年07月21日

好景気で活況を見せる株式市場 1959年10月 東京・兜町の東京証券取引所



好景気でキャバレー也大繁盛。開店前に整列し訓示を受けるホステス 1959年12月 東京

経済企画庁が発表した経済白書「速やかな景気回復と今後の課題」は、技術革新と消費革命による景気の回復を指摘した。

42カ月に及ぶ岩戸景気である。神武景気後のなべ底不況から脱するため、政府は金融緩和を断行、それにともない景気は拡大に転じた。産業界の設備

投資は活発になり、「投資が投資を呼ぶ」状態に。輸出、個人消費、民間住宅建設などもこぞって伸びる高度経済成長の時代が到来した。

山岸会幹部逮捕

1959年 07月 10日

山岸会事務所を捜索する係官
1959年 7月 10日 三重・伊賀町



帰って行く警官隊に“どうも御苦労さんでした”と手をふる会員たち

1959年 7月 10日 三重・伊賀町

Z革命をととなえ共同生活で養鶏をする会員

1959年 7月 10日 三重・伊賀町

養鶏農業集団「山岸会」の農業講習に出かけたまま帰らないという訴えが関西各地で起き、三重県にある同会本部が手入れを受け、幹部7人が不法監禁、脅迫などの疑いで逮捕された。さらに20日にも5人が逮捕された。同会は特異な経営によるZ革命をととなえ、受講の強制などで問題になっていた。調べで、受講者を監禁したり、家族をニセ電話で呼び出して強制的に受講させていたことが判明した。強制受講は財政難をカバーするためだった。



天覧試合で長嶋選手サヨナラ本塁打

1959年 06月 25日



長嶋茂雄選手がサヨナラホームランを放つ
1959年6月25日 東京・後楽園球場



阪神村山投手から、サヨナラ本塁打を放ち川上コーチに迎えられる
1959年6月25日 東京・後楽園球場

昭和天皇・皇后両陛下が初めて観戦した巨人対阪神戦の天覧試合で、長嶋茂雄選手は同点で迎えた9回裏、阪神のエース・村山実投手から本塁打を打ち、巨人がサヨナラ勝ち。入団2年目の長嶋選手はこの日、2本の本塁打を放つ大活躍をした。ルーキーの王貞治選手もこの試合で本塁打を放った。天皇にとって1929年の早慶戦、47年の都市対抗、50年の早慶戦に次ぐ4度目の野球観戦だった。

第5回参院選

1959年06月02日

東京完敗。がっかりして頭を抱え込む佐々木選対委員長（左端）、萩原総務部長、田中一氏、浅沼書記長 1959年6月
東京・社会党本部



当選のバラが並び乾杯する岸首相（中央）ら自民党首脳
1959年6月3日 東京・自民党本部で





聖教新聞社前の速報板をみる人たち。左の建物は創価学会本部

1959年6月3日 東京・信濃町

第5回参院選が投開票され、自民は71議席を獲得。以下社会38、緑風会4、諸派、共産ともに1、無所属10（うち創価学会は6）。1947年の第1回参議院選挙で

当選した無所属議員有志がつくった緑風会は、当初は第1党となるなど隆盛を誇ったが退潮が目立ち、65年に消滅した。緑風会は一定の政治的立場にとられず、是々非々主義をとったが、参議院でも次第に政党化が進み、一部が自民党に走るなど独自性を失っていた。創価学会は6人全員が当選した。

永井荷風さん死去、79歳

1959年04月30日

浅草ロック座でストリッパーと楽しげに談笑する永井荷風さん

1952年11月2日 東京・浅草ロック座
作家の永井荷風さんが胃潰瘍のために、千葉県市川市の自宅で死去した。79歳。所持金も少なく、孤独な老人の死だった。

明治末期から耽美享楽の作風に転じ、花柳界などの風俗を描いた。代表作に「つゆのあとさき」「あめりか物語」「ふらんす物語」「すみだ川」、日記「断腸亭日乗」など。



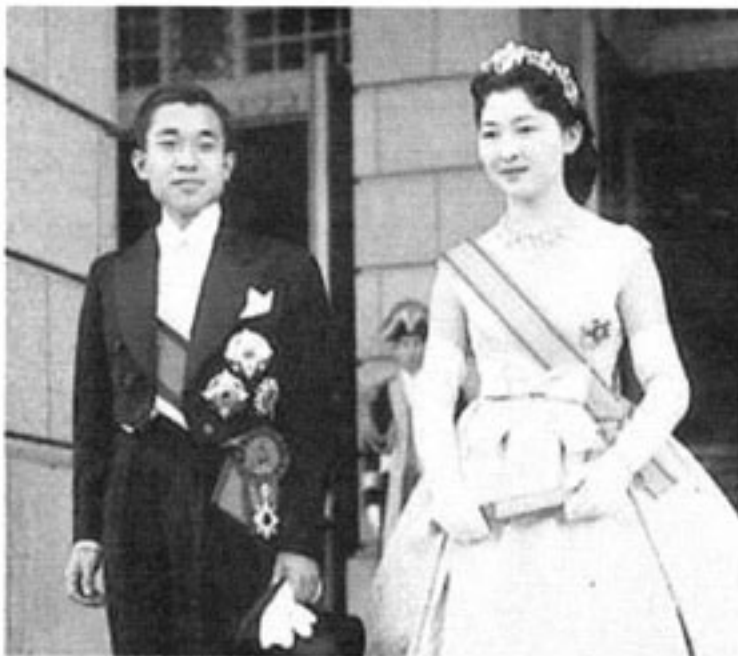
皇太子殿下、美智子さま結婚

1959年04月10日

ご成婚パレードには53万人が沿道を埋めつくした

1959年4月10日 東京・四谷





「結婚の儀」を終えた皇太子殿下と美智子さま

1959年4月10日 東京・皇居

晴れ着の若い女性に美智子さまの髪形が流行

1959年1月



大阪

皇太子殿下（現天皇）と正田英三郎・日清製粉社長の長女美智子さんとの結婚の儀が皇居内の賢所で執り行われた。殿下は東帯、美智子さんは十二単に髪をおすべらかし（腰のあたりまでたれた髪）の装束で平安朝を思わせる姿。固めの盃事をして結婚が成立した。皇居から新居、東宮仮御所までの馬車列によるご成婚パレードでは 50 万人以上が沿道を埋めつくして祝福。民放テレビの開局もこれに合わせて相次ぎ、テレビの受信契約は 200 万台を突破した。

砂川事件無罪

1959年03月30日

無罪判決を出した伊達秋雄裁判長 1959年3月
東京地裁で



「原判決を破棄する。本件を東京地裁に差し戻す」。米軍の駐留合憲



を認めた最高裁大法廷

1959年12月16日 東京・霞が関

判決後、発表会にのぞむ被告団

1959年12月16日 東京・霞が関の最高裁玄関で



立川基地の拡張に反対する住民らが基地内に侵入、刑事特別法違反で7人が起訴された砂川事件で、東京地裁の伊達秋雄裁判長は、米軍駐留は憲法9条に違反すると、無罪判決を言い渡した。判決は「伊達判決」と呼ばれ様々な議論を巻き起こした。検察側は跳躍上告し、最高裁は「安保条約には高度の政治性があり裁判所の審査にはなじまない」として伊達判決を破棄、審理を差し戻した。被告は有罪の罰金刑が確定した。

安保改定阻止国民会議結成

1959年03月28日

議長団メンバーの青野季吉氏、片山哲氏（右）



浅沼稻次郎社会党書記長、宮本顕治共産党書記長（右）



左から岩井章総評事務局長、大中康雄総評副議長、評論家中島健蔵氏

岸信介政権が推進した安条約改定に反対し、これを阻止する目的で社会党、

総評、原水協など 13 団体が幹事となり安保改定阻止国民会議を結成した。国民会議は大衆闘争を指導し、「60 年安保闘争」の立役者となった。共産党は幹事団体ではなくオブザーバーの地位にあったが、実際には会議の運営に少なからぬ影響を与えた。

ウラン国産化

1959 年 03 月 18 日

成功した国産金属ウラン、作業員のさわっている円筒型の上部のもの

1959 年 3 月 18 日 茨城・東海村

茨城県東海村の原子燃料公社東海精錬所が日本初の金属ウランの精錬に成功した。炉から取り出し、冷却されて姿を現した金属ウランは鉛色で直径約 35cm ち、厚さ 6cm の鏡餅状。重さは約 120 キロ。

これを真空融解炉で精製した完成品は直径 12.7cm、高さ 30cm の円柱状で重さ 76.3 キロ。ウラン規格を超えた一級品で価格は 110 万円相当。なお、同精錬所は 28 日に開所式をした。



「少年マガジン」「少年サンデー」創刊

1959 年 03 月 17 日



「週刊少年マガジン」創刊号の新聞広告。

定価 40 円 = 1959 年 3 月 19 日の毎日新聞から



「週刊少年サンデー」創刊号の新聞広告。定価 30 円 = 1959 年 3 月 18 日の毎日新聞から

講談社から「週刊少年マガジン」、小学館から「週刊少年サンデー」が同時に創刊された。表紙は朝潮関（マガジン）と長嶋茂雄選手（サンデー）。少年週刊誌の登場で、「少年クラブ」など既存の月刊少年誌は、以後衰退に向かう。

「少年マガジン」は 1966 年に発行部数 100 万部を突破。68 年には「あしたのジョー」「巨人の星」という 2 作の連載が始まり、読者が少年から学生・社会人にまで広がった。

日本人スチュワーデス殺害

1959 年 03 月 10 日

日本人スチュワーデスの死体が発見された善福寺川

1959 年 3 月 10 日 東京・杉並区の大宮町

東京都杉並区の善福寺川で、BOAC の日本人スチュワーデス（27 歳）の絞殺死体が発見された。重要参考人として、スチュワーデスと親密な関係にあった同区にある修道院のベルギー人神父（38 歳）が調べられた。しかし、事件は解明されないまま神父は 6 月 11 日、病氣療養を理由に帰国、未解決となった。



クレイジーキャッツ、「おとなの漫画」に出演

1959 年 03 月 02 日

「おとなの漫画」0:50 から 10 分間放送。フジテレビの放送開始は午前 11 時だった。

ハナ肇氏をリーダーに 1956 年に結成されたクレイジーキャッツがテレビ創生期の「おとなの漫画」に登場、音楽を交えたギャグやコントで一躍人気者となった。ハナ肇、植木等、桜井センリ、犬塚弘、谷啓、安田伸の 6 氏はその後、テレビのパラエティー番組「シャボン玉ホリデー」などに出演し「アッと驚くタメゴロー」「谷だー」などの流行語を連発した。また、東宝映画「無責任」シリー

フジテレビ	
11.10	こどものひろば「おててあらい」滝沢三重子 奥村博史
.25	料理「鯛の宝蒸し」0.45
0.00	バラエティ「演芸大入袋」
	●忠臣蔵五段目 掛合い
	●寄席ゲーム 志ん生
	柳枝 今輔 可楽 さん
	馬 つば女 百生 馬風
.45	スポーツ・ニュース
.50	おとなの漫画 ハナ肇とクレイジー・キャッツ
1.00	宝塚劇場中継「恋河童」
	天津乙女 春日野八千代
4.30	映画「紙張の姉妹」山田五十鈴 梅村蓉子 進藤英太郎 原健作他
5.50	子供ニュース
11.15	海外ニュース 0.12 天気予報 0.15

ズなどでも活躍した。

南極のタロとジロ生存

1959年01月14日

タロとジロと再会した永田隊長（左）と北村隊員 1959年1月 南極



そりを引き活躍する樺太犬 1958年 南極

氷原にキャンプする越冬隊 1958年 南極



第3次南極観測隊が昭和基地に到着、前年置き去りにした15頭のカラフト犬のうち「タロ」「ジロ」の2頭の生存を確認した。第2次隊が越冬に失敗し犬を置き去りに帰国したことに落胆していた国民は、2頭生存のニュースに喝さいを送った。2頭の物語は映画にもなった。「ジロ」は南極で死亡したが、「タロ」は帰国後も北海道大学の植物園で飼育され1970年まで生きた。

NHK 教育テレビ開局

1959年01月10日

学生のいないテレビカメラの前で授業をする講師 1963年2月 東京・NHKで



NHK 教育テレビが開局した。東京ローカルでのスタートで、それまでの全国ネットの放送は「総合テレビ」と名づけた。放送は平日昼の部が午前 11 時から午後 1 時 40 分まで。このなかに午前中 55 分間の小中学校向け、午後 22 分間の中学校向け番組を組んだ。夜は 6 時から 10 時まで。7 時から 1 時間半が青少年向け学習番組、その後 1 時間が一般教養、最後の 30 分が高校生講座。大阪は 4 月 1 日に開局した。

メートル法実施

1959 年 01 月 01 日

1 月の実施を前に早くも築地の中央卸市場では魚や野菜をメートル法で取引開始

1958 年 9 月 1 日 東京・築地



1 月からのメートル法実施を前に生産に忙しいはかり工場 1958 年 4 月



1966 年から土地建物の表示もメートル法。メートル法に書き換えられた不動産

店の店頭表示 1966 年 4 月 東京

長さを表す単位として、これまでの尺貫法が廃止されメートル法が全面実施された。これにより尺貫法による計量器具の製造販売が禁止された。また、1966 年には取引や証明に尺貫法を使うと 5 万円以下の罰金が科せられるようになった。しかし、実際にはメートル表記の後にカッコ付きで「坪」「尺」などが併記されるなど、国民はなかなか尺貫法の生活習慣から脱することができなかった

東京タワー完成

1958年12月23日

高さ 333メートルでパリのエッフェル塔をしのぎ、当時世界一。冬至の日に長い影

1958年12月23日 東京・芝

在京テレビ局の送信アンテナを集約する「東京タワー」が東京・芝公園近くに完成した。1年半の工期で総工費 28 億円、鋼材 4000 トンを使った。高さ 333 mはパリのエッフェル塔をしのぎ、当時世界一を誇った。高さ 150m と 250m の2カ所に展望台があり、東京の新名所となった。



共産主義者同盟結成

1958年12月10日

共産主義者同盟初代書記長、島成郎氏の「お別れ会」に 600 人が追悼に訪れた

2000年11月11日 東京・青山葬儀場



安保改定阻止第8次統一行動、車の上で氣勢をあげる全学連のデモ隊

1959年11月27日 東京・永田町

首相官邸の正門を綱で引き倒そうとする

全学連の学生

1960年6月4日 東京・永田町

共産主義運動が混迷する中で日本共産党から処分された急進派の全学連中執



や社学同幹部が共産主義者同盟（共産同＝ブント）を結成した。綱領は資本主義国家権力の転覆とプロレタリア独裁権力の樹立をうたい、ソ連共産党を先頭とする各国の共産党・労働党、とくに日本共産党の打倒を呼びかけている。一方、日本共産党は「共産同は民主運動の統一を破壊するトロッキスト集団」と切って捨てた。

1万円札発行

1958年12月01日



聖徳太子の肖像で発行された1万円札 1958年12月 東京



包装され出を待つ1万円札
1958年11月15日 東京・大蔵省印刷局

聖徳太子の肖像が入った1万円紙幣が発行された。1000円紙幣の発行から8年後のこと。1957年10月1日には、同じ聖徳太子の5000円紙幣も発行されていた。東京都内に出回った1万円札は、約17万枚。当日の新聞は、「1万円札は庶民には高根の花で、ボーナス袋には飛び込んでこない」と伝えている。

皇太子殿下と正田美智子さんご婚約

1958年11月27日

テニスコートで観戦の皇太子殿下と正田美智子さん

1958年7月28日 長野・軽井沢



皇太子妃決定の日、皇居へ向かう正田美智子さんと母親の富美さん
1958年11月27日 東京・五反田



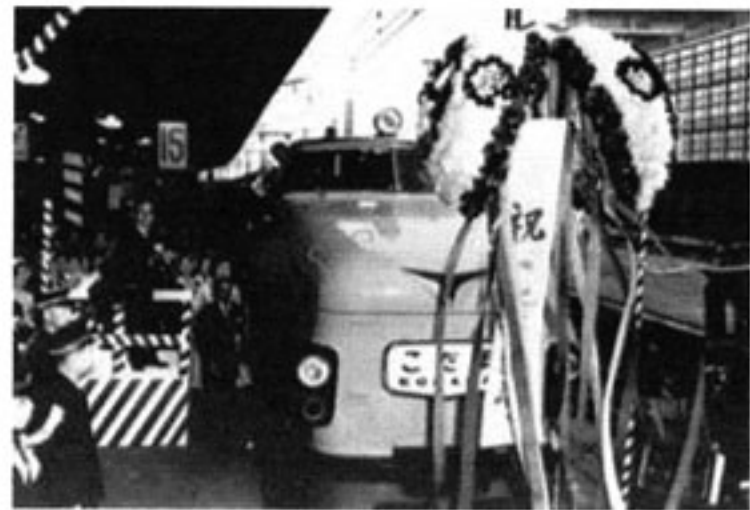
皇太子殿下と正田美智子さんの婚約が発表された。2人は前年夏、軽井沢でテニスを通じて知り合った。美智子さんは正田英三郎日清製粉社長の長女で、聖心女子大

卒業、24歳。正田家は群馬県館林市の旧家の出だが、元皇族でも華族でもない民間人の皇室入りは初めてのことで話題になった。美智子さんの清楚で健康な美しさと毅然とした態度が国民に好感を与え、ミッチーブームが起きた。結婚の儀は翌年4月10日に行われた。

新特急こだま号運転開始

1958年11月01日

東京駅を出発する「こだま」第1号。壇上はテープカットをした十河国鉄総裁
1958年11月1日 東京・東京駅7番ホームで



東京一大阪間を6時間50分で結ぶ「こだま」8両編成の電車特急 1958年11月

国鉄が東京一大阪間で特急こだま号の運転を開始した。所要時間は従来の特急に



比べ約 40 分早い 6 時間 50 分。東京と大阪の日帰り旅行が可能になり、国鉄はこだま号を「ビジネス特急」と銘打ち大々的に宣伝した。「こだま」は電気機関車が客車をけん引する客車列車ではなく、高速電車が長距離用に初めて使われたもので、以後、長距離電車が次々と登場した。

東京放送「わたしは貝になりたい」放映

1958 年 10 月 31 日

主人公の清水豊松を演じたフランキー堺氏 1958 年 東京

要領の悪い主人公、清水豊松が終戦直前に上官命令で米兵を殺し、後に戦犯として絞首刑を執行されるというテレビドラマ（橋本忍作、岡本愛彦演出）。豊松は執行直前、「戦争のない、兵隊にとられることも無い、海の底の貝になりたい」と教戒師に語った。主演はフランキー堺氏、東京放送が放映。この年の芸術祭賞を獲得した。翻訳されて西独で放送され、海外で紹介された初のテレビドラマ。タイトルは流行語になった



フラフープ大流行

1958 年 10 月 30 日

デパートでミス・フラフープコンテスト
1958 年 3 月 東京・銀座



フラフープで遊ぶ子供たち 1958 年 10 月 東京



ホテルで開催されたフラフープコンテスト 1958年11月 東京・帝国ホテル

硬質ポリエチレンの輪「フラフープ」を腰で回す遊びが大流行した。1本270円、子供用は200円。1カ月で80万本も売れ、道路で熱中する子供が交通事故に遭わないよう警察がパトロールをするほどの人気だった。しかし、事故や有害説が出て、暮れにはブームはしぼんだ。

西鉄ライオンズ、3年連続日本一 1958年10月21日



西鉄優勝の一瞬。抱き合って喜ぶ（左から）豊田、中西、稲尾、日比野の各選手 1958年10月21日 東京・後楽園球場



奇跡の4連勝で日本一に導いた稲尾投手のピッチング
1958年10月14日 福岡・平和台球場で



奇跡の4連勝で大逆転、3年連続日本一になった西鉄ナイン
1958年10月21日 東京・後楽園球場

後楽園球場で巨人対西鉄の日本シリーズ最終戦が行われ、西鉄が優勝を決めた。最初、巨人が3連勝し西鉄は絶体絶命の

窮地に立たされたが、その後4連勝。三原脩監督のさい配は「三原マジック」と呼ばれた。MVPに選ばれた稲尾和久投手は7戦中6戦に登板、後半戦で26イニングを無失点に抑え、「神様、仏様、稲尾様」が流行語となった。これで西鉄は日本シリーズ3連覇。中西太、豊田泰光選手らを擁して黄金時代を築いた。

川上哲治選手（巨人）引退

1958年10月21日

“今年を最後に引退をしたい”と語る川上哲治選手
1958年10月21日 東京・後樂園球場



川上哲治選手のバッティング
1951年4月 東京・後樂園球場

オールスター戦で最高殊勲選手に選ばれ自転車をもらう川上哲治選手

1951年7月5日 兵庫・甲子園球場



プロ野球に一時代を築いた読売ジャイアンツの川上哲治選手が現役を引退した。1938年に同球団に入団し、愛用の赤バットで首位打者5回、本塁打王2回、最高殊勲選手3回、通算打率3割1分3厘、2351安打の輝かしい成績を残した。背番号「16」は同球団の永久欠番になった。61年から74年までジャイアンツの監督を務め、11回の日本シリーズ優勝を達成。92年、野球人として初の文化功労者になっている。

警職法改正案を国会提出

1958年10月08日

「警職法改悪反対国民大会」であいさつする鈴木茂三郎社会党委員長

1958年10月25日 東京・日比谷野外音楽堂で



総評傘下労組の8000人が国会に集団抗議陳情し、ちょうちんデモ

1958年10月24日 東京・国会議事堂付近で

岸信介内閣は、大衆運動への取り締まりを強化するため、警察官の職務権限を拡大する警職法改正案を国会に提出した。社会党の反対によって国会審議は停止。

野党・労働団体などの反対運動が激化。警職法改悪反対国民会議が結成され、「デートもできない警職法」というスローガンのもと、全国集会やデモが繰り広げられた。こうした反対運動により、政府は警職法の改正を断念、改正案は廃案となった。



狩野川台風 1958年09月26日

はんらんした狩野川 1958年9月 静岡



台風22号が中伊豆直撃、流失家屋の残骸

1958年9月27日 静岡・伊豆

台風22号が伊豆半島から関東地方を縦

断し、静岡県を流れる狩野川が決壊するなど、大きな被害をもたらした。狩野川流域で死者・行方不明は 1000 人を超え、東京都内では約 30 万戸が浸水した。都市部を中心に、がけ崩れがいたるところで発生し、この狩野川台風をきっかけに宅地造成規制の必要性が叫ばれた。

藤山・ダレス会談

1958 年 09 月 11 日

ワシントン空港に到着、出迎いのダレス
米国務長官と握手する藤山外相=UPI・サ
ン提供



1958 年 9 月 10 日 米国・ワシントン DC
日米関係の強化をめざす岸信介内閣は、
藤山愛一郎外相をアメリカに派遣。ダレ
ス国務長官との会談で、安保条約の改定を打診させ合意を取りつけた。改定
の重点は、(1) 条約の対象区域を沖縄・小笠原を除く日本全土とする (2) ア
メリカが日本以外での戦闘のために日本の施設・区域を使用するときは事前
協議を行うという 2 点に置かれた。10 月 4 日、東京で安保条約の改定交渉が
始まった。

即席「チキンラーメン」発売

1958 年 08 月 25 日

井にお湯を入れ、ふたをして 2 分後に食べられる手
軽さがうけ、ヒット 1958 年

日清食品が初のインスタント・ラーメン「チキンラ
ーメン」を発売、「お湯をかけて 2 分」のテレビ CM
が放映されると全国で爆発的な人気を呼んだ。発売の翌年には年間 6000 万食、
2 年後には 1 日 120 万食が生産された。発売当初 35 円だった価格はすぐに 30
円に値下げされ、以後 10 年間は価格据え置きとなった。



小松川女高生絞殺事件

1958年 08月 21日

女子高校生が殺されていた小松川高校の屋上 1958年 8月 東京・江戸川区



犯人のものと見られる血の手形のついた階段を調べる係員

1958年 8月 25日 東京・江戸川区小松川高校

始業式で、黙とうをささげる定時制の女生徒たち

1958年 9月 1日 東京・江戸川区の小松川高校で



東京都江戸川区の小松川高校屋上で、定時制 2年の女生徒（16歳）が同 1年男生徒（18歳）に絞殺された。男生徒は死体を隠して警察や新聞社に「屋上に死体がある」と電話、死体が発見された。男生徒は被害者宅や警察に遺品を送るなど「完全犯罪」をもくろんで異常な言動をとったが、9月 1日に逮捕された。4月にも自宅近くで家事手伝いの女性（23歳）を殺害していた。東京地裁で死刑判決を受け、控訴、上告したが棄却され死刑が確定した。

第 2 次岸信介内閣成立

1958年 06月 12日



第2次岸内閣の閣僚たち
1958年6月12日 東京・首相官邸

対米関係および対東南アジア関係に力を入れ、反共体制の構築を図ってきた岸信介政権は、第28回総選挙で絶対多数を得て第2次内閣を組閣。この内閣は、安保条約の改定交渉を本格化するとともに、教員勤務評定の実施や警職法改定な

どの思想・治安対策をすすめ、野党との対決姿勢を強めた。「60年安保闘争」が繰り広げられるなかで衆院では強行採決、参院での自然承認を見届けたあと、1960年7月15日に総辞職した。

第28回総選挙

1958年05月22日

お父さん、お母さんは投票、ぼくはお勉強。
小学校の投票所に行列する有権者

1958年5月22日 東京・杉並区の小学校で



深夜まで毎日
新聞社前の速報板に見入る人たち

1958年5月22日 東京・有

楽町

社会党鈴木委員長はヘリコプターで松本、千葉・八日市場、川崎を一日で地方遊説

1958年5月17日 神奈川・川崎



自民、社会 2 大政党になって初めての衆院選が行われ、自民党は解散時勢力に及ばなかったが 287 議席を獲得、大幅議席増が予想された社会党は 8 人増の 166 議席にとどまった。無所属当選者の大半が自民に入党したこともあり、議席を減らした自民が「勝利宣言」をし、議席を伸ばした社会が「自己批判」する皮肉な結果になった。国民生活の向上と、組織票に頼ってきた社会党の限界が反映した。共産党は 1 議席しか取れなかった。

長嶋茂雄選手 4 打席 4 三振デビュー

1958 年 04 月 05 日

プロ・デビュー第 1 戦で大きな空振り三振の長嶋選手

1958 年 4 月 5 日 東京・後楽園球場

立教大学時代に通算 8 本塁打の東京 6 大学新記録を作って巨人に入団した長嶋茂雄選手が、デビュー戦で国鉄スワローズのエース金田正一投手から 4 打席 4 三振にねじ伏せられた。だが長嶋選手はこの年、29 本塁打、92 打点で打撃 2 冠王と新人王に。翌 1959 年と 60 年は首位打者。61 年は首位打者と本塁打王で最優秀選手。現役 17 年間で最優秀選手 5 回、首位打者 6 回、打点王 5 回、本塁打王 2 回、通算打率 3 割 5 厘。88 年、金田投手とともに野球殿堂入りした。



売春防止法を施行

1958 年 04 月 01 日

歓楽街として賑わいをみせた赤線地帯。客待ちをする女性たち

1946 年 9 月 3 日 東京・墨田区

売春防止法施行直前のネオン輝く吉原
1956 年 11 月 11 日 東京・台東区





非公認の売春地域「青線」での客引き風景 1956年5月 東京・新宿

売春を禁止する売春防止法が施行され、「赤線」の灯が消えた。GHQの指令で公娼制度は廃止されたが、いわゆる「赤

線」の特殊飲食店では営業が黙認されていた。同法により売春業者に懲役10年以下、罰金30万円の罰則が規定された。また、婦人相談所や婦人保護施設などを設けて売春を防止することにした。しかし、多くの業者はソープランドなどに転業した。

関門国道トンネル開通

1958年03月09日

トンネルをくぐって門司側に出た石井光次郎副総理（左）と岸公団総裁のオープンカー

1958年3月9日 福岡・門司



開通1番バスでトンネルを通る人たち

1958年3月9日 関門海峡



関門海峡を歩いて渡れる人道トンネル。全長780m

1958年3月9日 福岡・門司

下関と門司を結ぶ総延長 3461m、うち海底部 750m の関門国道トンネルが開通した。早鞆(はやとも)ノ瀬戸の海底を通る国道トンネルは 1939 年に着工したが、戦争で一時中断。53 年に工事が再開された。鉄道用のトンネルはすでに 44 年に全線開通していた。山陽新幹線用の新関門トンネルは 74 年に完成。国道トンネルと同じ早鞆ノ瀬戸の下を横断している。

横山大観さん死去、89 歳

1958 年 02 月 26 日

米寿を迎えた横山大観さん。後ろは左から夫人、安田靉彦、小林古径各氏 1955 年 6 月 東京



作品を見る横山大観さん
1957 年 1 月 16 日

文化勲章を受章した横山大観さん



ん 1937 年 5 月

日本画家で第 1 回文化勲章受章者の横山大観さんが死去した。東京美術学校の第 1 回卒業生で、岡倉天心氏、橋本雅邦氏に師事。日本美術院創立に参加した。天心氏に「空気を描く工夫はないか」と設問され、没線画法を菱田春草氏らとともに考え出し、墨画に新境地を開いた。東洋画の特徴だった筆線を使わず、色彩を主体にもうろうとした彩調でまとめた技法で、当時のマスコミは「もうろう体」という嘲笑語をつけ不評だったが、アメリカで爆発的人気を得た。

テレビ映画「月光仮面」放送

1958年02月24日

七五三のお宮参りにも「月光仮面」が登場

1958年11月15日 東京・明治神宮

ラジオ東京（現・TBS）で、テレビ映画「月光仮面」の放映が始まった。放送開始と同時に爆発的人気を得、「どこの誰かは知らないけれど」で始まる主題歌も

広まった。当初15分番組でスタートしたが、5月からは30分に拡大された。風呂敷を首に巻いて屋根から飛び降りたりする子供たちが増え、社会問題にもなった。最高視聴率は70%近くまで記録した。



第1回日劇ウエスタンカーニバル

1958年02月08日

立ち上がって熱狂するファン

1958年2月13日 東京・日本劇場



東西
対抗ロカビリー、
ファン

1958年3月28日 東京・共立講堂



舞台につめかけるファン

ロカビリーが若者の間で大流行、「第1回日劇ウエスタンカーニバル」は初日だけで9500人、1週間で4万5000人を動員した。エレキギターを弾きながら全身をけいれんさせるようにして歌う歌手の姿にハイティーンの少女たちは熱狂した。「ロカビリー3人男」の山下

敬二郎、平尾昌晃、ミッキー・カーチスをはじめ、小坂一也、水原弘、坂本九、飯田久彦らの人気歌手がこの舞台から育っていった。

栃若時代

1958年02月03日

優勝を懸け、気迫の立ち合いの栃錦と若乃花（左）

1959年5月19日 東京・蔵前国技館



第44代横綱栃錦の土俵入り 1954年9月
東京・蔵前国技館



第45代横綱若乃花の土俵入り。太刀持ちは琴が浜、露払いは荒岩

1958年3月10日 大阪・大阪府立体育館

内掛けや二枚蹴りなど多彩な技とねばり強さで「ママシ」と恐れられた栃錦は、1954年に第44代横綱に昇進。179センチ、100キロそこそこの小さな体を猛げいこで鍛え上げた。「土俵の鬼」といわれた若乃花は、強靱な下半身を武器に58年、第45代横綱に昇進。以後、2人は数々の熱戦をくりひろげ、栃若時代を作り上げた。両者はともに引退後、日本相撲協会理事長を務めた。

勤務評定反対闘争

1957年12月15日



ハンスト決行で座り込む愛媛教組
1958年3月11日 愛媛・松山市

勤務評定反対の10割休暇闘争で集会を
塀の外から見る児童
1958年4月23日 東京



「勤務評定反対」を訴えデモをする先生
たち
1958年9月9日 大阪・大阪府庁前で



文部省は「人事管理の適正化を図る」として、教員に対する勤務評定の基準を定めて都道府県の教育委員会に通達する方針を決め、1958年4月から実施すると発表した。日教組は強く反発、臨時大会を開いて勤評反対の非常事態宣言を出した。反対運動は全国的規模で闘われ、日本の社会運動・教育運動の歴史の中で独自の意義を持つ。

100円硬貨発行

1957年12月11日

表は鳳凰、裏は日章に桜花。直径22.6ミリ、重さ4.8グラムの銀貨 1957年12月



1961年に発行された100円硬貨。表が稲穂、裏が価格。大きさ22.6ミリ、重さ4.8グラムの銀貨 1961年



1967年に発行された100円硬貨。表が桜、裏が価格。大きさ22.6ミリ、重さ4.8グラムの白銅貨 1967年

100円銀貨が発行された。硬貨では最高額面。表面は鳳凰、裏面に旭日をデザインした。12月1日には最高額面の5000円札が発行された。2年後の5円黄銅貨、10円青銅貨の形式改正、50円ニッケル貨の発行とあわせて、100円銀貨は表面を稲穂にするデザイン替えを行った。

天城山心中

1957年12月10日

捜索する消防団員や警察官 1957年12月
静岡・天城山



男性のポケットに入っていた慧生さんの写真 1957年12月 静岡・天城山



伊豆の天城山で若い男女のピストルによる心中死体が発見された。2人とも学習院大生で、女性は旧満州国皇帝・溥儀のめい・愛新覚羅慧生（あいしんかくら・えいせい）さんだった。慧生さんは、心中相手の男性との結婚を家族から反対されていた。この事件は「名門の哀話」として話題となり、2人の書簡集は、「われ御身を愛す」と題して出版されベストセラーとなった。

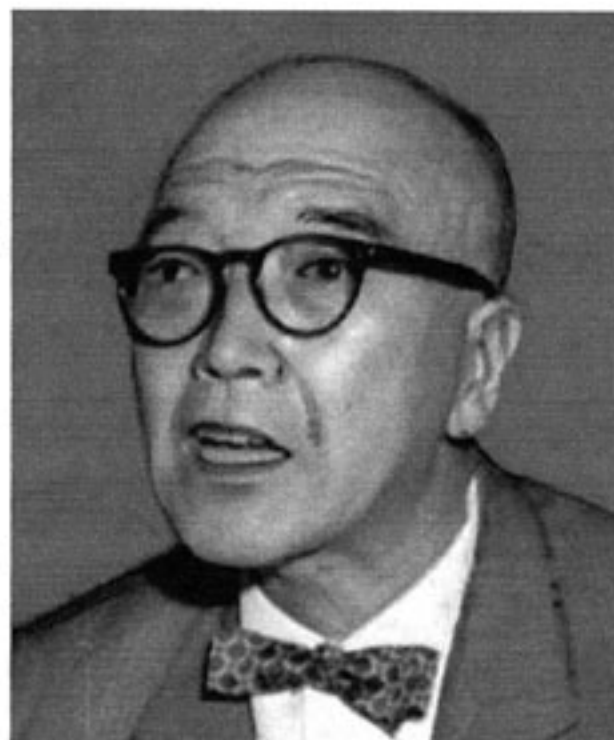
油田開発協定を調印

1957年 12月 10日

サウジアラビアと石油協定を結んだ日本輸出石油の山下太郎社長

日本輸出石油会社（山下太郎社長）がサウジアラビア政府と同国の油田開発協定に調印した。山下社長らがサウジの首都リヤドで交渉を始めてから4カ月半ぶり。同社は、油田の利益配分率を折半にすることを主張したのに対し、サウジ側は56%の利益分配を求め折衝が長引いた。

結局、同社がサウジの主張を受け入れた。諸外国の会社が同国にもっと有利な条件で開発を提案したが、サウド王はじめ政府中枢に親日家が多く、同社が契約に成功した。



国産ロケット1号機発射成功

1957年 09月 20日

東大生産研の国産ロケット、カッパーC型ロケットの打ち上げに成功

1957年 9月 20日 秋田



秋田県岩城町にある東京大学生産技術研究所秋田ロケット実験場で、糸川英夫教授らが日本初の観測用ロケット「カッパー4C」1号機の打ち上げに成功。高度約4万5000mに到達したとき、搭載のガイガーカウンターで宇宙線を観測した。ロケットは、全長5.93m、重量378kgだった。

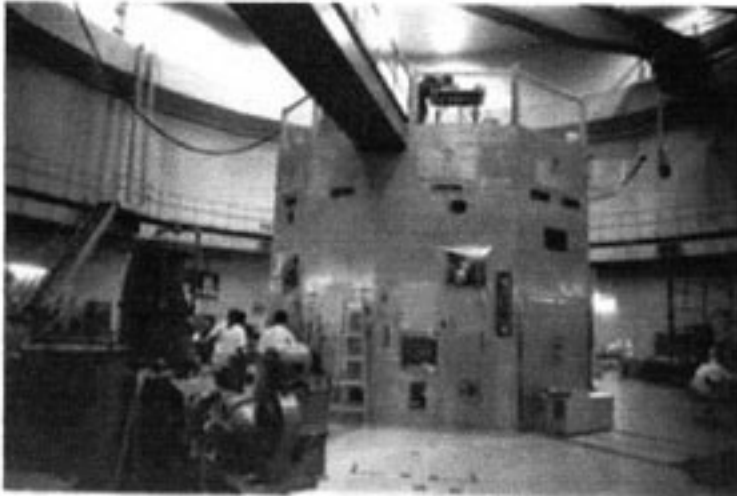
原子の火」初めてともる

1957年 08月 27日



報道陣に点火成功を手をあげて知らせる
阿部企画課長

1957年8月27日 茨城・東海村



日本初の原子の火をともしたアメリカ製の
ウォーター・ボイラー原子炉 1957年8
月 茨城・東海村



原子炉完成を祝って旗行列する子供たち
1957年9月28日 茨城・東海村



午前5時23分、茨城県東海村の日本原子力研究所第1号実験炉が臨界点に達し、わが国初の「原子の火」がともった。実験は、前日の26日午前9時30分から始まった。この成功により、1956年のインドの国産原子炉稼働に次いで、アジアで2番目の原子炉稼働国となり、原子力時代の第一歩を踏み出した。11月26日に全力運転を開始した。

九州西北部大水害

1957年07月25日

川がはんらんして泥水に水没した住宅
1957年7月26日 長崎・諫早市



本明川の眼鏡橋に流木の山 1957年7月
長崎・諫早市



泥土や木片に埋まった諫早市内
1957年7月26日 長崎・諫早市

長崎県諫早市から島原半島にかけて、1日で100ミリを越す記録的豪雨に襲われた。島原半島で山津波が続発したのをはじめ各地で河川がはんらん、熊本、佐賀県でも被害が続出した。この豪雨による死者は856人、行方不は136人を数え、家屋流失469戸、全半壊2086戸、田畑被害は4万3566ヘクタールに及んだ。

升田幸三氏、将棋の3冠王に



1957年07月11日

大山康晴氏を破り名人に。王将位、九段位と将棋の最高栄誉を独占。ジッと目をつむる升田幸三新名人

1957年7月11日 東京・代々木の初波奈

大山康晴名人(向こう側)を4勝2敗で破り3冠王。インタビューを受ける升田幸三新名人

1957年7月11日

東京・代々木の初波奈



王将・九段を保持していた升田幸三氏は名人戦で大山康晴名人に挑戦。第6局を制し4-2で名人位を奪取、史上初の将棋3冠王に輝いた。升田氏と大山氏は、木見金治郎氏の同門。「新手一生」を掲げる升田氏には人間臭い逸話が多く、「陣屋事件」や木村義雄氏14世名人との「ゴミ・ハエ問答」、大山氏との「高野山決戦」などが有名。升田氏は2年後にすべてのタイトルを弟弟子の大山氏に奪われたが、人気は衰えなかった。1988年、実力制第4代名人。91年、73歳で死去。

砂川町で再び強制測量



1957年07月08日

強制測量に抗議し集会を開く反対派の人たち

1957年7月8日 東京・立川・砂川

政府は米軍立川基地の拡張で再び基地内民有地の測量を開始。地元反対同盟員、支援労組員、全学連の学生らが基地内に押し入り警官隊と衝突した。この衝突で基地内に立ち入った7人が日米行政協定にともなう刑事特別法違反で起訴された。東京地裁は1959年3月、米軍駐留そのものが憲法違反であるとして7人に無罪を言い渡した（伊達判決）。検察は異例の飛躍上告、最高裁は「安保条約には高度の政治性があり裁判所の審査になじまない」として原判決を破棄した。

生徒の体格が戦前を上回る



1957年06月22日

食糧も豊かになり、体格が向上。おもちを食べる子供たち

1956年12月19日 山形



ホッピングで遊ぶ子供たち
1957年2月10日



海岸で相撲をとる子供たち
1956年7月
北海道・小樽の銭函海水浴場で

文部省の調査で中学1年(12歳)の男子は平均身長139.5センチ、体重33.5キロ、胸囲68.3センチ、女子はそれぞれ141.6センチ、35.6キロ、69.1センチだった。これは戦前の最高だった1936年に比べ、身長で男子1.3センチ、女子1.9センチ上回っており、戦後初めて戦前の体位を超えた。食糧事情の好転や生活様式の改善の結果だと考えられた。

東京・有楽町にそごう開店

1957年05月25日



開店予定のそごう(右) 1957年3月 東京・有楽町



開店したそごうの婦人服売り場 1957年9月 東京・有楽町



そごうと有楽町駅 1958年3月

東京・有楽町に「そごうデパート」が開店した。スマートな外観のビルとエア・カーテンが珍しく、午前10時の開店前からビルの周りに3重もの行列ができる人気。客を一度に入れるとけが人が出る恐れがあり、店側はシャッターを下ろして3000人ずつ区切って入れた。11月に発表されたフランク永井が甘い低音で歌

う「有楽町で逢いましょう」(佐伯孝夫作詞、吉田正作曲)は大ヒットして、そごうは若いカップルのデートの名所になった。

株価暴落、なべ底不況へ

1957年05月18日



株価暴落で不渡り手形が激増。8月7日の手形の不渡りは2771件

1957年8月7日 東京・手形交換所

東京の繊維街の名門・日比谷商店も25億の借金をかかえて倒産 1957年7月
東京・日本橋堀留



「この品で、このお値段」“大暴落”を看板に、たくましい商魂を発揮する衣料品店 1957年8月 東京・上野

1956年10月に起きた第2次中東戦争の影響で国際収支が悪化。電力など一部の企業を除いて業績が急速に低下して株価が暴落、無配や減配に転落する企業が続出した。この年の経済白書は「不況は中華なべの底をはう形で長引く」と判断した。しかし、いわゆる「なべ底不況」はわずか1年あまりで終息。翌年の後期には消費が活発になり、岩戸景気と呼ばれる好景気に転換した。

「チャタレイ夫人」有罪判決

1957年03月13日



「チャタレイ夫人の恋人」で有罪判決を言い渡した最高裁大法廷

1957年3月13日 東京・最高裁判所

芸術か、わいせつか、で注目された「チャタレイ事件」の上告審判決公判で最高裁大法廷は2審判決を支持して上告を棄却した。これによりD.H.ローレンス著「チャタレイ夫人の恋人」の日本語版出版元、小山書店の小山久二郎社長の罰金25万円、訳者、伊藤整被告の罰金10万円が確定した。訳本には12カ所の性的描写があり、芸術性はあるが描写は大胆で細かく、社会通念上許される限界を超えた「わいせつ文書」である、とされた。

石橋内閣総辞職、第1次岸内閣成立

1957年02月23日



車イスで入院する石橋湛山首相 1957年2月 東京・杏雲堂病院



首相指名を受け記者会見する岸信介首相
(左手前)



1957年2月24日 東京

発足した岸内閣の顔ぶれ。キャッチフレーズは「汚職、暴力、貧乏」三悪追放

1957年2月24日 東京・首相官邸

石橋湛山首相はかぜから肺炎を併発して国会の新年度予算案審議に1日も出席できず、岸信介外相を首相代理にあてていた。医師団の総合診断の結果、さらに2カ月の静養を要するとされ、辞任を表明。石橋内閣は発足2カ月で総辞職した。後継首相には岸外相が指名され、岸内閣は石橋内閣の全閣僚を再任して発足した。

ジラード事件

1957年01月30日



主婦が米兵に後ろから射殺された物見塚の現場 1957年1月 群馬・相馬ヶ原演習場

第2回公判で前橋地裁に入るジラード3等特技兵(右)

1957年9月6日 群馬・前橋



演習場で銃を構え実地検証

1957年9月24日 群馬・相馬村の相馬ヶ原演習場



群馬県相馬ヶ原米軍演習場で、薬きょう拾いをしていた主婦(46歳)が、米軍のウィリアム・ジラード3等特技兵(22歳)

に小銃で撃たれて死亡した。日米どちらで裁判するかが争われたが、米軍側が第1次裁判権を行使しないと通告。11月に懲役3年執行猶予4年の判決が言い渡された。軽すぎる刑に対する国民の不满をよそに、ジラードは直後、帰国した。

南極観測隊がオングル島上陸

1957年01月29日



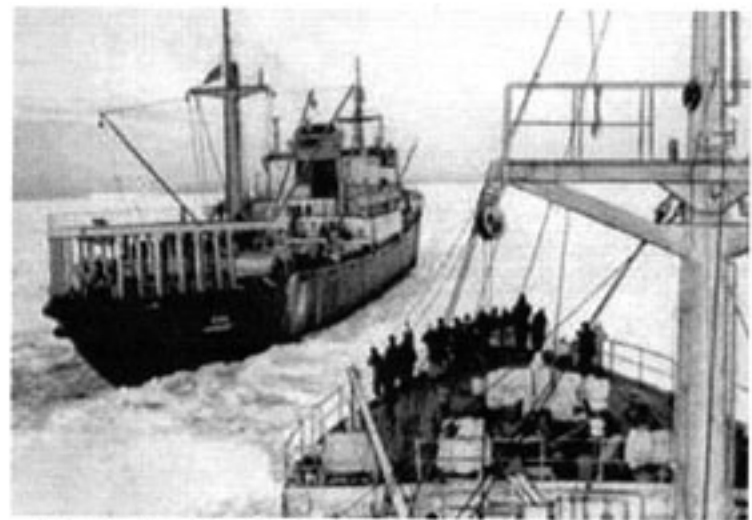
第1次南極観測隊を乗せ、出航する観測船「宗谷」

1956年11月8日 東京・晴海



オングル島に上陸、昭和基地を開設

1957年1月30日 南極



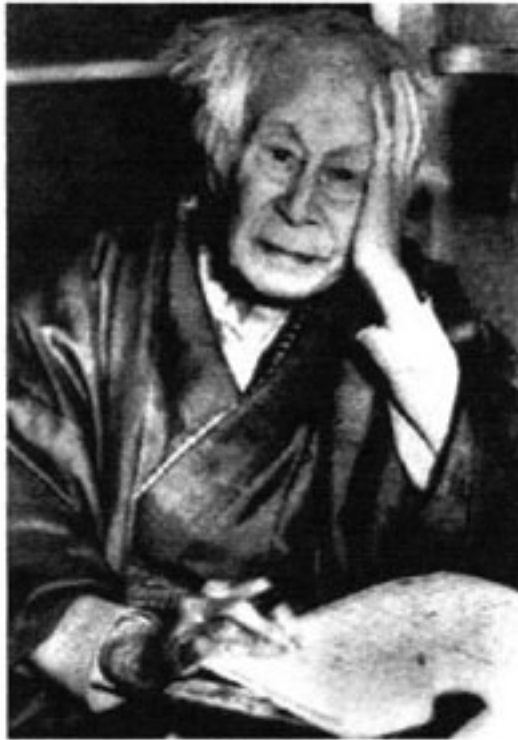
密氷群に閉じ込められ、ソ連の「オビ号」(左)に救援される「宗谷」

1957年2月28日 南極

国際地球観測年(1957年7月-58年12月)の一環として、56年11月8日に南極観測用砕氷艦の「宗谷」で東京港を出発した日本南極地域観測隊(永田武隊長)が南極のリュツォホルム湾北東端のオングル島に上陸し、昭和基地を開設。11人が越冬、観測を開始した。62年2月に基地は閉鎖されたが、66年1月に再開。現在も観測が続けられている。

牧野富太郎さん死去、94歳

1957年01月18日



植物分類学の世界的権威、牧野富太郎博士

宝塚熱帯植物園を訪問した牧野富太郎博士
1940年 兵庫・宝塚



牧野博士が分類した植物の標本が収められている牧野富太郎標本館

1958年6月19日 東京・都立大理学部



日本の植物分類学の創始者。正規の学歴は小1までで、独学で学問への情熱を貫いた生涯だった。矢田部良吉東大教授に認められて植物学教室に入りを許され、植物分類学の専門的研究に没頭した。正確な図と解説の「日本植物志図篇」を自費出版。後に「日本植物図鑑」を刊行、現在の「牧野日本植物図鑑」の原本となった。第1回文化功

労者で、文化勲章も授与された。

自衛隊機が空中衝突

1957年01月09日

編隊飛行中に空中衝突し、天竜川中州に墜落したF86Fの残骸

1957年1月9日 静岡・浜松





駐機する主力戦闘機 F86F 1957年 8月
静岡・航空自衛隊浜松基地

静岡県浜松市の上空 3000m で、3機編隊で飛行訓練中の浜松航空自衛隊第2航空団所属 F86F ジェット戦闘機の 2機が接触した。1機は海に突っ込み、パイロットは直前に脱出したがパラシュートが開かず、海中に沈んだ。もう1機のパイロットは脱出してパラシュートで降下、機体は天竜川に墜落した。戦闘機は日本の防衛力増強を義務づけた MSA 協定に基づく援助で、米軍から譲渡されたものだった。

「赤胴鈴之助」ラジオ放送開始

1957年 01月 07日



路地裏でチャンバラ遊びをする子供たち
1956年 2月 28日 東京

リンゴ箱に乗りトロッコ遊びをする子供たち
1957年 11月



メンコ遊びをする子供たち
1956年 10月 26日

ラジオ東京（現TBS）で「赤胴



鈴之助」の放送が始まった。翌 1958年 10月にはテレビでも放映を開始。「少年画報」連載漫画（作・福井英一）が原作。「真空切り」の技を使う少年剣士に子供たちは胸をワクワク

クさせ、「赤ザヤの刀」の玩具が流行した。ラジオには、声優で 10 代の吉永小百合さんも出演した。テーマソングも流行した。

ソ連から最後の集団帰国

1956 年 12 月 26 日

デッキから日の丸を振るソ連からの引き揚げ者

1956 年 12 月 26 日 京都・舞鶴



栈橋を渡る引き揚げ者を迎える家族たち
1956 年 12 月 26 日 京都・舞鶴港で

最終船にも夫の姿はなく、雪の栈橋で涙で抱き合う妻たち

1956 年 12 月 26 日 京都・舞鶴港



第 2 次世界大戦でソ連に抑留されていた元兵士ら 1025 人を乗せた帰国船「興安丸」が舞鶴に入港した。後宮（うしろく）淳元大將を団長にした第 11 次ソ連地区引き揚げ団で、最後の集団帰国者である。帰国の 1 カ月ほど前に死亡し、毒殺説などが流れた近衛文隆さん（近衛文麿元首相の子）は病死だったことが治療した元軍医らによって明らかにされた。これで抑留者のほとんどが帰国したが、希望して数百人が残留した。

鳩山一郎内閣総辞職、石橋湛山内閣成立



1956年12月20日

第3回党大会で総裁に選ばれた石橋湛山氏と握手を交わす岸信介氏（中央）と石井光次郎氏（右）

1956年12月14日 東京・産経ホール



家族に見送られ首相官邸に向かう石橋湛山首相

1956年12月23日 東京・私邸で

誕生した石橋湛山内閣の顔ぶれ

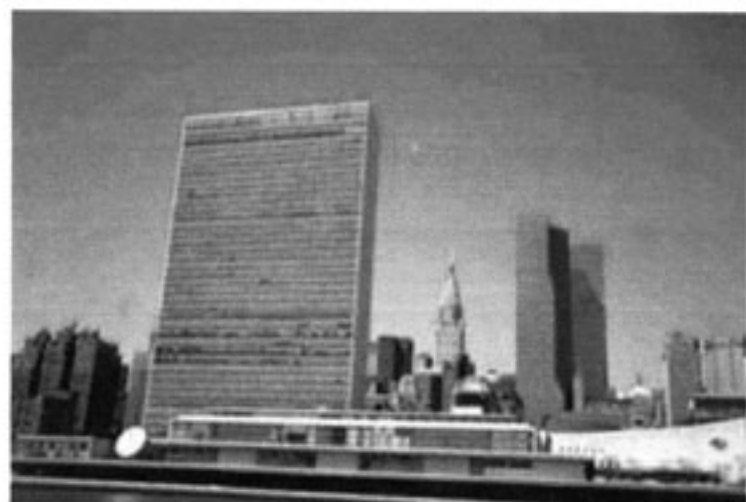


1956年12月23日 東京・首相官邸

日ソ国交回復を果たした鳩山一郎内閣が総辞職、石橋湛山氏が後継首相に指名された。鳩山首相の退陣表明を受けて行われた自民党初の総裁選は岸信介、石橋、石井光次郎の3氏が争い、第1回投票では3人とも過半数を獲得できなかった。決選投票で2、3位連合の石橋氏が岸氏を7票差で退けた。石橋内閣の組閣は総裁選のわだかまりから難航、郵政、防衛、北海道開発の3閣僚空席のまま23日発足した。

日本の国連加盟案可決

1956年12月18日



イーストリバー沿いに建つ国連本部 1992年4月 米国・ニューヨーク



国連加盟の記念大会
1957年3月8日 東京・日比谷公会堂

国連総会で日本国連加盟案が全会一致で可決された。日本は 80 番目の加盟国として国際社会への復帰を果たした。日本は 1951 年のサンフランシスコ講和条約調印直後から加盟を申請していたが、東西冷戦の影響を受け実現が遅れていた。加盟 2 年後の 58 年、日本は安全保障理事会の非常任理事国となった。

東海道本線全線電化

1956年11月19日



全線電化の“走りぞめ列車”十河国鉄総裁（中央）らに見送られて出発する「つばめ」

1956年11月19日 東京・東京駅で



来日中のハイレ・セラシエ・エチオピア皇帝は全線電化された東海道線を「つばめ」で西へ

1956年11月25日 東京・東京駅

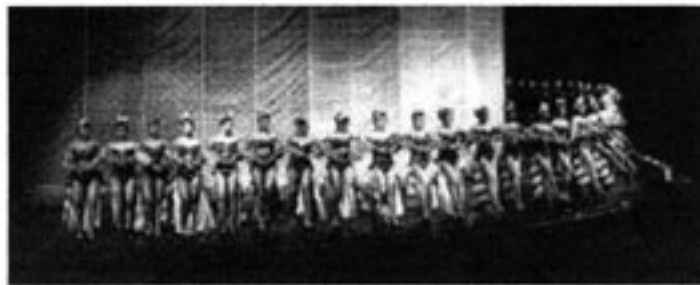
国鉄・東海道本線の米原－京都間が電化開通、東海道線全線が電化された。東京－大阪間が同一の電気機関車で運行でき

るようになった。これにより同区間は特急で 30 分短縮され、7 時間 30 分になった。全線電化走りはじめの「つばめ」が午前 9 時、国鉄総裁や SKD のスターはじめ鉄道ファンらに見送られて東京駅 15 番線ホームから大阪に向けて発車した。

大阪「梅田コマ」開場

1956 年 11 月 16 日

新設計の劇場としてオープンした「梅田コマ」
1956 年 11 月 大阪・大阪市北区



新設計の円形
舞台上で踊る踊
り子たち

1958 年 8 月 9 日 東京・新宿・歌舞伎町



大阪市に梅田コマ劇場が開場した。この劇場は舞台が従来の額縁型でなく、大中小の三重の回り舞台からなっていて、それぞれが別々に回転昇降し、三方の客席から観劇できる設計。こけら落としの「コマ・ミュージカル」には宝塚歌劇団の雪組と天津乙女、春日野八千代、エノケン、トニー谷、益田キートンらが出演。40 日間連日昼夜 2 回の公演はほぼ満席の人気を集めた。東京の新宿コマ劇場は 12 月 8 日に開場した。



日ソ国交回復に関する共同宣言

1956 年 10 月 19 日

日ソ国交回復交渉に出発する鳩山一郎
首席全権（首相）、薫子夫人、2 列目左から
河野一郎全権（農相）、松本滝蔵全権
顧問（官房副長官）

1956 年 10 月 8 日 東京・羽田空港



共同宣言に調印し帰国、声明を発表する
鳩山一郎首席全権

1956年11月1日 東京・羽田空港

第2次世界大戦後も国際法上では日ソ間は依然として戦争状態にあったが、鳩山一郎首相がソ連を訪問して日ソ共同宣言に調印、12月に批准されて戦争状態は終了した。国交は回復し、大使の交換も始まった。さらに日ソ通商条約も締結され、関係は一挙に正常化へ向かった。しかし、日本側の懸案事項であった北方領土の帰属問題では見解が一致せず、平和条約は継続交渉となった。

立川基地拡張で激突

1956年10月12日

ムシロ旗を立て強制収用に反対を表明
1956年9月 東京・砂川



米軍立川基地拡張のための第2次強制測量で、これを阻む地元民、支援労組、全学連の約3000人のピケを排除するため警官隊1300人が出動して衝突、合わせて260余人が負傷した。翌13日はさらに反対派6000人と警官2000人が激突、約800人の重軽傷を出す流血惨事となった。1955年9月13日の測量の際にも、約6000人の反対派と2000人の警官隊と激突し、1000人の負傷者を出していた。再三の大流血事件で政府は測量を一時断念した。

経済白書「もはや戦後ではない」

1956年07月17日

高価なカメラで写真を撮る小学生 1957年2月



ラッパ飲みでビールの速飲み競争 1956年 東京



東京・有楽町名物の「スシ屋横町」
1956年1月9日 東京・有楽町

経済企画庁が経済白書「日本経済の成長と近代化」を公表。その結びに「いまや経済の回復による浮揚力はほぼ使い尽くされた。・・・もはや戦後ではない」と記述された。「もはや戦後ではない」が流行語になった。前年の1人当たりの実質国民所得が戦前の最高水準を13%も上回るまでに日本経済は回復していた。

第4回参院選挙



1956年07月08日

当選議員の労をねぎらう佐々木更三選対委員長（右から2人目）、鈴木茂三郎委員長（その右）ら党首脳

1956年7月10日 東京・三宅坂の社会党本部で



最高得票で当選した加藤シヅエさん
1956年7月10日 東京・中央区八重洲



全国から送られてくる得票数の受信に忙しい交換手 1956年7月 東京・人事院内中央選管報道室

教育委員会法案をめぐって院内で乱闘が演じられた参院のあり方と憲法改正が争点になった参院選で、自民党はかろうじて改選議席と同じ 61 議席を維持し、社会党は 49 議席を獲得、緑風会は地方区で全滅して大きく後退した。鳩山一郎内閣は憲法改正を公約にしていたが、選挙の結果、護憲勢力が衆参両院とも 3 分の 1 以上を占め、国会で憲法改正を発議できなくなった。

沖縄問題解決国民総決起大会



1956年07月04日

「沖縄は日本領土」との宣言を採択、祖国復帰を求めた

1956年7月4日 東京・日比谷野外音楽堂で

沖縄問題解決総決起大会が政党、労働、文化団体関係者など 1 万人を集めて東京・日比谷公園音楽堂で開かれた。沖縄の米軍施設を視察した米下院軍事委員会特別委が、軍接收地を拡張し、土地を失う住民を移転させることを勧告したことに対して反対を決議。沖縄住民の反対運動を支援し、沖縄の早期返還を期する宣言をした。